

想いと言葉が人生を創る。人はことばで生まれ変わることができる。

# ことばのちから

ことばにはハタラキかける  
力がある

7 ころが安心・安定する  
つのことば

「笑顔で挨拶」  
これ基本 (3回)

楽しいが  
一番

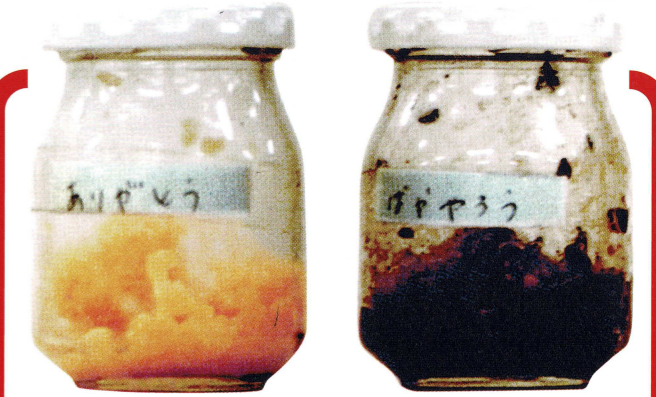
幸せは  
すべて自分が  
持っています

すべて  
大丈夫

自分に  
優しくなる

すごい  
(3回)

何でもかんでも  
ぜ～んぶ  
お願いします



## 我が家の宝となった言葉のちから

娘が中学生になって、反抗期が始まったのか、言葉の乱れが気になり、PHPの「言霊」の記事をみつけて、親子で実験をしました。

それぞれの瓶にご飯粒を入れ「ありがとう」「ばかやろう」の言葉を毎日かけました。その結果、このような差ができました。今でもその時の衝撃は忘れることがなく、「覚えているよね」と合言葉のように「ごほんの実験」が修正をしてくれます!!

## 実際に行った言葉の実験



## 痰一斗系瓜の水も間に合はず

豊かな心で豊かな暮らし……  
小林正観からの抜粋 「見方道」家元 正岡子規の言葉

江戸時代には松尾芭蕉という俳聖が出現したのですが、明治になって、正岡子規が俳句を広く深いものにしたのです。

正岡子規は、わずか35年で生涯を終えました。肺結核から脊椎カリエスを併発し、痛みの中で俳句を詠み続けました。朝日新聞に自分の病状のことを書きながら俳句も紹介するというような病床日記を連載したのです。脊椎カリエスは、肺結核菌が脊椎に入り込み、激痛を伴うものです。正岡子規の場合は、背中、背骨に穴が開き、そこから膿がわき、来る日も来る日も大変な激痛ということでした。毎日毎日、痛い痛いと言泣し、泣きわめきながら俳句を少しずつつくっていくのです。苦しうつらい生活の中で、正岡子規はこんなことを悟ります。

「悟りとは、平気で死ぬことではなく、平気で生きることだ」この言葉はすごいとおもいます。普通に生きてきた人の言葉ではありません。毎

日、激痛で苦しみ号泣しながら、その痛みに耐えてきた人の言葉です。死んだほうが楽だと思つことが、子規の場合も何千回とあったでしょう。しかし悟つた結果として、そのようなことを言ったのです。痛みで身動きが出来ない状態で、庭先にあるいろんな花に興味、関心を抱きます。身動きできない状態になって、はじめて庭先の小さな花に関心が向くのです。そしてスケッチをはじめます。当然のことながら、俳句で自然を見ると、いつことはしていたのですが、絵は描いていませんでした。「病状六尺」の中で、今日はいま、描けたとか描けなかつたとか、さまざま文章も残っています。そして子規はこんなことを言うのです。「自分が動けなくなった結果、庭先の小さな花に関心がいくようになった。花がこんなにきれいですばらしいものだとはじめて知った。病気になるって、体が動かなくなると、そ

れがはじめてわかつた。この美しい花に気づかせてくださった病気に感謝したい。自分は病気になるって良かった、病気がありがたいと思つた、三浦綾子さんの考え方に似ているところがあります。自分に降りかかってきた災いを、不運や不幸だということさえ方をしていません。ありがたい、感謝だと置きかえていきます。人間の魂のすばらしさです。事件や出来事が一面的に「こうである」と決めつけられないということも教えてくれています。病気になるって体が動かなくなつたゆえに、庭先の小さな花に関心がいくようになります。嬉しいことが一つ増えた。嬉しい時間が一つ存在していたことに気がついたということ。子規の俳句は一つひとつがすばらしいものですが、この生き方が、もっともっと多く語られていいかもしれません。

http://100yen-rentacar.jp/

¥100 レンタカー

松山南吉田店

株式会社 tel.089-908-9023

タンデムの自転車NONちゃん倶楽部の活動を応援します!

有限会社 アクアエンジニアリング

漏水・止水・FRP防水・樹脂注入・シーリング

〒790-0924 松山市南久米町 683-1

089 976-4054

fax 089-976-4070

Aqua

MS&AD MS 松山株式会社

INSURANCE GROUP

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目3-18 089-947-8100

我社はタンデム自転車NONちゃん倶楽部を応援しています

KIDŌ KOGYO 株式会社 キト工業

■本社 愛媛県松山市平井町3248-3 ■今治営業所 愛媛県今治市南宝来町2-8-28

TEL089-975-5566 FAX089-975-9555